

修了生の活躍事例

Mさん (40代)

【前職：サービス業】

ビル管理技術科修了生
令和3年10月入所
令和4年3月修了



修了生の声

基礎からビル管理・設備関係を学べることは自分自身の力になります。

ビル管理技術科で学んだことはすべて役に立っています！

前職は「水処理関連業務」に携わっていましたが、この経験を活かしつつ「設備関連の業務」にも携わりたいと漠然と考えていたところ、ポリテクセンター香川のビル管理技術科の訓練見学説明会があることを知り、参加しました。

説明を聞き、自分自身の方向性と訓練内容が合っていることを確認しました。ただ、既に第二種電気工事士と危険物取扱者（乙種第4類）の資格を持っていたため受講申込が可能か確認したところ、「応募自体は可能」との回答でしたので、基礎から設備関係を学べることは自分自身の力になると考え応募しました。

訓練内容は前職で、ある程度知識があったため、すんなりと頭に入ってきました。また、様々な年代や経歴の方が周りにいるので、相談や他愛もない話をしたり、実習では、助け合いながら取り組めたのも良い思い出となりました。また、楽しく受講することができました。

特に就職支援については、応募書類の添削から始まり、朝礼時に先生が紹介して下さる求人・指名求人の存在など、サポートが手厚かったので、とても助かりました。

現在はオフィスビルの設備管理業務に、入社2か月後辺りから一人で従事しています。

業務内容は、電気設備・給排水設備・空調設備・消防設備の自主点検や、簡単な機械・機器等のメンテナンス・修繕に関して一次作業（初期対応）を実施し、二次作業（本格的な作業・工事）が必要な場合は管理会社へ報告・連絡を行い、二次作業（本格的な作業・工事）が実施されれば作業の監督・立ち合い等を行います。

ほかには、管理会社との打合せや定期点検業務業者（消防設備点検等）に同行し、必要箇所の施錠解除、テナント様とのやり取り等が主業務になります。

ビル管理技術科で学んだことは全て役に立っています。専門業者との話し合いや作業後に管理会社への報告業務等も多いため、業務内容と直結している訓練内容を受講してよかったなと思います。

会社概要

採用者の声

株式会社
四国ダイケン

取締役部長
丹羽 慎太郎 様



Mさんも、従事している設備管理業務（常駐設備管理業務）は前職の経験値を活かせる業務が多くあります。定年退職後に入社される方もいらっしゃいますが、建物の規模によっては現役世代の方たちの活躍できる環境も多数ございます。ポリテクセンター香川の修了者には主に常駐設備管理業務を任せています。現在、修了生6名が活躍中です。

- 総合ビルメンテナンス業務
 - ・ 建物の清掃、設備、警備管理業務
 - ・ 建物の環境衛生管理業務
- 建築設備リフォーム&リニューアル工事（設計施工）外

株式会社四国ダイケン（香川県高松市）

豊富な経験と専門知識、高度な技術力をもとに
「安心・安全・快適」をご提供する

総合ビルメンテナンスのエキスパート

<https://www.dkg.co.jp/shikoku/>

